

業界初の新機能 第**1**弾!!



全対応

安否確認
サービスが
好評です!!

2017
好評
START!

緊急時 平常時 **3**つのサービス
にご利用できる

自動
安否確認

訓練
通知

業務
連絡

スマホのSNSアプリで
安否確認・訓練・業務連絡!!



多くの皆様のご要望にお応えして、安否確認システム「安否LifeMail2017バージョン」は、LINE/Twitter/Facebookと連携した「安否確認」サービスを開始いたしました。本サービスは、すでに「安否LifeMail」サービスのアカウントをお持ちの企業様、新規ご加入の企業様が対象となります。

企業単位でお使いになるSNSを決定いただき、利用者の方は、「安否LifeMail」のLINEアカウントを友だち登録、「@lifemailstd」のTwitterアカウントをフォロー、「安否LifeMail」のFacebookアカウントをフォローすることでご利用可能となります。これによりWEBブラウザを立ち上げることなく、スマートフォンの上記SNSアプリ上でも安否確認が可能となります。

また、今回のサービスは、災害時の自動安否確認に加え、訓練、業務連絡の通知もアプリ上で行える充実した内容で皆様へ提供いたします。

今ならご利用料金は

無料

新規入会のお客様、または既に「安否LifeMail」をご利用中のお客様で、キャンペーン期間内にLINE/Twitter/Facebookと連携した安否確認サービスをお求めの場合、キャンペーン期間終了後も、SNS対応安否確認サービスのご利用料金は無料でお使いいただけます!

期間限定キャンペーン
2017.7.1~9.30まで



C O N T E N T S

- ケーススタディ 東日本大震災に学ぶ
こんな時に安否LifeMail
特派員レポート 東日本大震災の復興と現実
- お客様訪問 - 株式会社Symphony 様 -
- Com and Com の人々
- 備えて安心 防災便利グッズ
- コムコムニュース
- スマイル健康ライフ
- ナルホド! 知ってますか?

ケーススタディー | 東日本大震災に学ぶ
こんな時に

安否 LifeMail

CASE 5

中小零細企業にお勧め!! 導入が実現可能なコストパフォーマンス。

特派員レポート 東日本大震災の復興と現実

東日本大震災から6年を迎え、震災復興が比較的進んでいると言われている仙台空港周辺を、弊社の特派員が現地取材を含めレポートして参りました。

大震災!! その時空港は?

仙台空港は、宮城県中南部の海岸にほど近い仙台市のJR仙台駅から南南東14kmほどのところに位置し、2011年3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)の直撃を受けました。滑走路は直ちに閉鎖され、併設するターミナルビルには、

旅客、周辺住民、従業員など約1,400人が避難しました。15時56分には、地震による津波が到達し、空港と関連施設は冠水し孤立しました。津波は、



象徴的に取り残された仙台空港付近の建造物

ターミナルビルの3.02mの高さまで達し、1階部分には自動車や瓦礫が大量に流れ込みました。偶然にも不幸中の幸いで、駐機中の旅客機は居なかったものの、海上保安庁や民間の小型機・ヘリコプターなど計67機が、津波によって被害を受けた映像は記憶に新しいと思います。翌3月12日午後には、やっと救急車やマイクロバスなどが空港敷地内に到着し、避難者の救出が開始され、

地震発生から5日後の3月16日に空港職員を除く全員がようやく空港を離れられました。

「連絡の取り様がなかった」と語る現地の方

空港付近のショップで働く現地の方に当時のお話を聞くと、「本当に連絡の取り様がなかった。携帯電話は多くのアンテナが倒壊

したようで、通話は何度かけてもつながらなかったし、わずかな移動でつながることもあったが、回線のパンクのため話中で使い物にならなかった。地震なんて考えてもいなかった。家族との連絡の取り方も決めてなかった。」

幸い、その方のご家族は全員で無事でしたが、それが確認出来る迄に約一週間の時間が掛かり、「毎日が不安と心配で仕方なかった。」と振り返る。もし、その時に「安否LifeMail」があれば、どれだけ精神的に心強かったかと思った私は、思い切って「安否LifeMail」の機能や優越性を説明したところ、「そんなことが可能なのは大きな会社だけ! 私達の様な小さな

会社や個人商店では、そんな費用が高くて持てないよ!」と返されました。そして、空港の裏手に案内され、「復興と言っても、これが現状です。」と言われ、象徴的な倒壊した建造物を見た瞬間に愕然としました。



(上)無残に流れられ放置状態の県表石札 (左)確実に復興された航空保安設備

中小零細企業の方に 特に勧めの「安否LifeMail」

「安否LifeMail」には「メール/Facebook/LINE/Twitterの主要4インフラに対応する連絡手段」、「実績比較で、他社にない災害時の飛び抜けた堅牢性」、「初期費用15万円で、その後はお一人様月々80円のランニングコスト」という3つの優れた特徴があります。東日本、熊本と続く震災のあと、多くの中小零細企業の方々から沢山のお問い合わせを頂き、そのコストパフォーマンスの素晴らしさと、行政自治体サポート及び日本気象協会様との連携に高いご評価を頂いております。

お | 客 | 様 | 訪 | 問

株式会社 Symphony



株式会社 Symphony 代表 永山辰巳様

今回は、「株式会社 Symphony」の代表で、我が国のコンピュータシステムの安全・安心技術の第一人者である永山辰巳様をご紹介します。

永山様の経歴は、通産省(現在の経産省)の研究所にて研究員としてスタートし、大手電機メーカー、大手自動車メーカーを経て、東京の世田谷の二子玉川で、ドキュメントシステムを専門とする研究開発企業「株式会社 Symphony」様を起業されました。主な実績としては書ききれませんが、JST/CREST研究チームにて合意記述データベース「D-ADD」の研究開発や、国立及び有名私立大学との共同研究等です。現在は、世界標準化が求められる精度と信頼性が要求される自動車業界の制御用ソフトウェア開発の開発環境に深く関与されています。この度弊社の

持つ緊急時の連絡システムと、日本気象協会からダイレクトにそしてピンポイントで提供される情報を用いてお手伝いさせて頂くことがあるのではと思い連絡し、本来であれば弊社からお伺いするところ、福岡には縁が深いと申されて態々弊社迄足をお運び頂きました。弊社のシステム開発責任者とも、経済産業省所管である独立行政法人情報処理推進機構が主催し実施されている「未踏ソフトウェア創造事業」(現在は未踏IT人材発掘・育成事業)の採択経験者同士、意気投合し、今後の展開が楽しみです。

Com and Comの 人々

お客様の成功のそばに、時代とともに歩み続けるソリューション。

(株)コム・アンド・コムは、主に災害時に利用されるシステムです。そのために、防災試験の時にしか意識されないという方も居られます。しかし、安否確認システムの機能も時代とともに変化しています。昔はモバイル機器といえば携帯電話でしたが、昨今ではスマートフォンの普及に伴い、電子メールに加え様々なアプリケーションが普及しています。弊社の「安否LifeMail」もこれに併せ、多様な機器やサービスを介して



技術部 田中宏宗

1984年生まれ。大学院前期課程修了後、外資系SIerにて汎用機系ソフトウェア技術員として基幹系システムの保守運用を担当。2016年コム・アンド・コム入社後、安否確認システムの開発・保守運用に従事。最近では、既存サービスの改修や新技術導入を担当。

ご利用いただけるよう、機能追加を適宜行っております。また安否確認システムを支えるインフラも、継続的に多角的な投資や検討を行っております。例えば、ご要望をいただいたお客様には、クラウドを活用することで安定性や信頼性を担保し、よりお客様に近い場所に安否確認システムを設置するといったような、インフラ面に対する先端技術の導入も行っております。これからの社会を見据えると、事業継続性の重要度は非常に高くなると考えられます。お客様の事業継続性計画(BCP)の中に弊社の安否確認システムが入ることで、その負担を一部担うことが可能であると考えます。お客様の成功のために、時代に即したソリューションを提供する。そのために市場を注視し、多様なアイデアを導入することが私の役割です。

コムコムニュース

業界初! LINE+Twitter+Facebookの主要3大SNSに完全対応!

多くの皆様のご要望にお応えし、この度「安否LifeMail」は、「LINE」のチャットボットによる安否確認サービスに加え、「Twitter」と「Facebook」にも対応しました。LINE/Twitter/Facebookの3大主要SNSに対応した安否確認システムは業界初となります。若年層のメール離れや各種SNSなどの発達により、メールに頼る連絡手段や、安否確認のシステムのあり方について再検討が必要とされる時代に、業界で初めて主要3大SNS全てに対応した安否確認システム「安否LifeMail」は、大変実用性が高く、多くのユーザーのライフスタイルに適合する実用性、使い勝手の良い安否確認システムとして注目を頂いております。

備えて安心 防災便利グッズ

人が動くと瞬時に反応するソーラー式 人感センサーLEDライト。



地震や落雷による停電は、いつ起きるか分かりません。深夜、地震等が起きた時に非常に役に立つのが小型のソーラー式人感センサーLEDライトです。物や人の動きに赤外線センサーが反応し、LEDライトが点く仕組みです。また、ソーラー充電なので日中明るい場所に置いておけば自然に充電し、万一の停電時にも電池が無くて使えないといった心配もありません。

スマイル健康ライフ

夏場は気温とともに体温も上昇するので、体は発汗によって体温を下げようとします。その汗には、水分と塩分が含まれており、この両方が失われることで脱水症に。脱水症を放っておくと、熱中症、熱射病へととなります。熱中症とは気温の高い環境で起きる健康障害の総称で、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、倦怠感、けいれんや意識障害などの症状が起こります。予防には、こまめな水分補給と、梅干しや塩キャラメル等を携行し適時に摂取すると有効です。



ナルホド! 知ってますか?

水道水のカルキは、冷蔵庫で1日で抜けます。

水道水(残留塩素5%程度と仮定)を汲んで冷蔵庫に1日程度置いておくと、塩素が抜けてカルキ臭が無くなります。これなら特別な装置を取り付けなくても、どこのご家庭でも比較的簡単に出来てお金もかかりませんね。また、水道水を、やかんや鍋の蓋を開け空気に触れる部分をなるべく多くして5分程度煮沸しても、塩素が抜けてカルキ臭の無い美味しい水になります。

